

後期 A 定期試験伝達事項（教務）

R6.1.21（日）

1. 本日の日程について

時限	時 間	1 年 生 併 修 生 特 科 生	2 年 生 併 修 生 特 科 生	3 年 生 併 修 生 特 科 生	4 年 生 併 修 生 特 科 生	備 考 (受験者) (試験場)
*	8:50～ 9:00	S T				
1	9:10～10:00	現代の国語	言語文化	現代文B	倫理 政治・経済	
2	10:10～11:00	数Ⅰ(前)	数Ⅰ(後)	数学A	生物 地学	
3	11:10～12:00	英comⅠ(前)	英comⅠ(後)	音楽Ⅰ 書道Ⅰ	音楽Ⅱ 書道Ⅱ	
*	12:10～12:50	掃除・S T・昼食				
4	13:00～13:50	体育Ⅰ	体育Ⅱ	体育Ⅲ	体育Ⅳ	
					フードデザイン	

時限	時 間	受 験 者	試 験 科 目	試 験 場
5	14:00～14:50	3 卒希望者	試験科目と受験場については 「重複者試験受験票」で確認すること。	
		その他該当者		
6	15:00～15:50	3 卒希望者		
		その他該当者		
7	16:00～16:50	該当者		

2. 本日の試験場について

	科目・試験場
本校生	どの科目も自分のH R 教室で受験する。ただし、他学年での受講科目は、受講登録しているクラスのH R 教室で受験する。
併修生	原則として教室棟4 階の講義室A で受験する。 (座席は、すべて指定してある。)
特科生	担任の先生に確認し、指示を受けた教室で受験する。

(※) ①「音楽Ⅰ・Ⅱ」「書道Ⅰ・Ⅱ」「体育Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」の試験も各H R 教室で行う。
②「フードデザイン」は講義室C（教室棟ⅠF）の教室で行う。

3. 受験上の注意について

- (1) 未提出レポートのある科目は、受験できない。
- (2) 名簿番号順に着席する。選択科目も科目ごとに番号順に並ぶ。
- (3) 受験中は、身分証明書を机の上に置く。
- (4) 受験中、筆記用具以外の不必要なもの（筆箱を含む）は、すべてカバン等の中に入れる。机の中には入れておかない。
- (5) 携帯電話は、電源スイッチを切って、カバン等の中へ入れる。
- (6) 不正行為をしない。不正行為を行った者については不正行為を行った科目の得点が0 点となる。
- (7) 遅刻入室は、試験開始時刻後5 分まで認められる。
- (8) 試験時間の終了まで基本的に離席できない。ただしトイレに行く場合は離席できるが、再入室後、受験はできない。また体調不良で受験が続けられなくなった場合は、監督者に申し出る。（別室受験等を行う。）
- (9) 自習は、図書室で行う。

4. A 定試重複者試験について

受験科目が重複して定期試験の時間割（Ⅰ限～4 限）では受験できない科目のある人は、重複者試験を受けることができます。該当者は、H R 担任から受験票をもらい、受験票に指定された時間・科目のとおり受験すること。

【注意】 ①場所については、左の表を参照。 ②必ず受験票と身分証明書を持参する。
③欠席の場合は、臨時試験を受ける。

5. A 臨時試験について（生徒便覧P.25～26）

A 定期試験またはその重複者試験の欠席者は、A 臨時試験を受けなければならない。
●実施日：1 月23 日(火) ●試験場：簿記室（教室棟Ⅰ階）
【注意】 ①生徒便覧掲載の時間帯でのみ受験できる。3 卒希望者等で受験科目が重複する者は、監督者に申し出る。
②事情があって実施日に出席できない場合は、その旨をH R 担任に連絡する。無断欠席は、単位不認定となる場合がある。

6. 再試験について（生徒便覧P.27）

定期試験、重複者試験、臨時試験の不合格者（教科担任から再試験を受けるよう指示された人）は、再試験を必ず受けること。 ●再試験日：2 月17 日（土）

7. 再提出レポート及び放送視聴の最終提出期限・合格期限について

●提出期限：2 月15 日(木)正午 ●合格期限：2 月19 日(月)
【注意】繰り返し再提出となったレポートも、この日が最終提出期限。

8. 生徒便覧P59の通信制休校日の訂正について

便覧P59の学校行事計画において、2 月12 日（月）は網掛けがありませんが、通信制休校日となります。

9. 令和6年度の教科書・学習書の給与申請について

令和6年度の教科書・学習書の給与申請を希望する人は、本日、平仙先生まで申し出る。必要な用紙とその記入例を対象者に配布する。

●申請書類： ①高等学校定時制及び通信制課程教科書・学習書給与申請書
②給与の対象であることを証明する書類（勤務に関する証明書）

【注意】平成7 年3 月31 日以前の入学者については、申請書類は不要。

提出期間：3 月3 日（卒業生を送る会）～10 日（終業式）提出先：担当平仙先生

【注意】a. 給与の対象については、生徒便覧（P.38～39）および本日配布の記入例を参照し、間違いのないようにすること。
b. 上の期間中に申請書類①、②を担当の平仙先生に提出、審査の結果、給与と認められれば、令和6 年4 月に教科書・学習書が給与される。

10. 教科書等の購入代金の還付について

還付申請をした人で、その決定を受けた人（該当者には、連絡済み）は、指定の口座に1 月19 日（金）に入金されているので、確認すること。

11. 令和6年度の「特科受講許可願」の交付と受付について

●交付：2 月14 日（水）から2 月29 日（木）までの平日9 時から16 時まで。
3 月10 日（日）の13 時から16 時まで。
●受付：2 月27 日（火）から2 月29 日（木）までの9 時から16 時まで。
3 月10 日（日）の13 時から16 時まで。

12. 来週の日曜日（1/28）は新入学選抜のため出校禁止

後期B 定期試験は2 月4 日（日）に実施される。

後期B定期試験伝達事項（教務）

R6.2.4（日）

1. 本日の日程について

時限	時 間	1 年 生 併 修 生 特 科 生	2 年 生 併 修 生 特 科 生	3 年 生 併 修 生 特 科 生	4 年 生 併 修 生 特 科 生	備 考 (受 験 者) (試 験 場)
*	8:50～9:00	S T				
1	9:10～10:00	歴 史 総 合	公 共	世 界 史 B	古 典 B 日 本 史 探 究	
2	10:10～11:00	生 物 基 礎	化 学 基 礎	英 語 表 現 I	数 学 II com英語 II 簿 記	
3	11:10～12:00	地 学 基 礎	保 健	社 会 と 情 報	掃 除 ・ ST	
*	12:00～12:50	掃 除 ・ ST	掃 除 ・ ST ・ 昼 食	掃 除 ・ ST	—	
4	13:00～13:50	—	家 庭 総 合	—	—	
			地 理 A			
重 複 者 試 験						
時限	時 間	受 験 者		試 験 科 目		試 験 場
4	13:00～13:50	3 卒 希 望 者		試 験 科 目 と 受 験 場 に つ い て は 「重 複 者 試 験 受 験 票」で 確 認 す る こ と。		
		そ の 他 該 当 者				
5	14:00～14:50	3 卒 希 望 者				
		そ の 他 該 当 者				
6	15:00～15:50	該 当 者				
7	16:00～16:50	該 当 者				

（※）①「地理A」は4－3教室（教室棟1F）で行う。

2. 本日の試験場について

	科目・試験場
本校生	どの科目も自分のHR教室で受験する。ただし、他学年での受講科目は、受講登録しているクラスのHR教室で受験する。
併修生	原則として教室棟4階の講義室Aで受験する。
特科生	担任の先生に確認し、指示を受けた教室で受験する。

3. 受験上の注意について

- (1) 未提出レポートのある科目は、受験できない。
(2) 名簿番号順に着席する。選択科目も科目ごとに番号順に並ぶ。
(3) 受験中は、身分証明書を机の上に置く。
(4) 受験中、筆記用具以外の不必要なもの（筆箱を含む）は、すべてカバン等の中に入れる。机の中には入れておかない。
(5) 携帯電話は、電源スイッチを切って、カバン等の中へ入れる。

- (6) 不正行為をしない。不正行為を行った者については不正行為を行った科目の得点が0点となる。
(7) 遅刻入室は、試験開始時刻後5分まで認められる。
(8) 試験時間の終了まで基本的に離席できない。ただし、トイレに行く場合は離席できるが再入室後、受験はできない。また体調不良で受験が続けられなくなった場合は、監督者に申し出ること。（別室受験等を行う。）
(9) 自習は、図書室で行う。

4. B定試重複者試験について

受験科目が重複して定期試験の時間割（1限～4限）では受験できない科目のある人は、B定試重複者試験を受けることができる。該当者は、HR担任から受験票をもらい、受験票に指定された時間・科目のとおりを受験すること。

- 【注意】①場所については、左の表を参照。
②必ず受験票と身分証明書を持参する。
③欠席した場合は、臨時試験を受ける。

5. B臨時試験について（生徒便覧P.25～26）

B定期試験またはその重複者試験の欠席者は、B臨時試験を受けなければならない。
●実施日：2月6日（火） ●試験場：簿記室（教室棟1階）
【注意】①生徒便覧掲載の時間帯でのみ受験できる。3卒希望者等で受験科目が重複する者は、監督者に申し出る。
②事情があって実施日に出席できない場合は、その旨をHR担任に連絡する。無断欠席は単位不認定となる場合がある。

6. 再試験について（生徒便覧P.27）

定期試験、重複者試験、臨時試験の不合格者（教科担任から再試験を受けるよう指示された人）は、再試験を必ず受けること。
●再試験日：2月17日（土）

7. 再提出レポート及び放送視聴の最終提出期限・合格期限について

- 提出期限：2月15日（木）正午
【注意】繰り返し再提出となったレポートも、この日が最終提出期限。
●合格期限：2月19日（月）

8. 生徒便覧P59の通信制休校日の訂正について

便覧P59の学校行事計画において、2月12日（月）は網掛けがありませんが、通信制休校日となります。

9. 令和6年度の教科書・学習書の給与申請について

令和6年度の教科書・学習書の給与申請を希望する人は、本日、平仙先生まで申し出ること。必要な用紙とその記入例を対象者に配布する。
●申請書類： ①高等学校定時制及び通信制課程教科書・学習書給与申請書
②給与の対象であることを証明する書類（勤務に関する証明書）
【注意】平成7年3月31日以前の入学者については、申請書類は不要。

提出期間：3月3日（卒業生を送る会）～10日（終業式）提出先：担当平仙先生

- 【注意】a. 給与の対象については、生徒便覧（P.38～39）および本配布の記入例を参照し、間違いのないようにすること。
b. 上の期間中に申請書類①、②を担当の平仙先生に提出、審査の結果、給与と認められれば、令和6年4月に教科書・学習書が給与される。

10. 令和6年度の「特科受講許可願」の交付と受付について

- 交付：2月14日（水）から2月29日（木）までの平日9時から16時まで。
3月10日（日）の13時から16時まで。
●受付：2月27日（火）から2月29日（木）までの9時から16時まで。
3月10日（日）の13時から16時まで。